

# 1980年代

組合員数 供給高	活動エリア (赤字は新たに 加わったエリア)	京都生協の歴史	社会の動き
1980年			
9万5,085人 14,015百万円		物価値上げ反対パレード開催 右京支部を開設 京都うたごえ協議会と協定を結ぶ 下津農民組合とみかんの産直協定を締結 京都市の「空き缶条例制定」に向けて、支持を表明 京都生協コープ食パンを開発 下津みかんを京都生協コープ商品にする	厚生省が過酸化水素に発がん性ありと発表。その翌月には実質的禁止になる
1981年			
11万1,368人 18,043百万円		能勢記念館がオープン 第1回産直交流集會を開催 幡枝組合員センターがオープン カタログ供給事業をスタート 城南支部を開設 共同購入システムにコンピュータ(OCR)導入(第2次共同購入改革スタート) 岩倉組合員センターがオープン 長岡京組合員センターがオープン コープハム(ボンレスハム)を開発	京都府消費生活科学センター開所 京都市で空き缶回収条例が制定される
1982年			
12万9,921人 22,108百万円		この年を「商品元年」と位置づける 山城支部を開設 水産加工センター開設 下鴨組合員センターでサミットバッグ節約運動がスタート 久美浜町農協および川上営農組合と産直協定を結ぶ コープにがり充填豆腐を開発 洛西支部を乙訓支部と名称変更し、新しい洛西支部を開設 東寺で生協まつり開催 インスタントラーメンのスープを開発	
1983年			
15万2,886人 26,969百万円	京都市 宇治市 乙訓郡 久世郡 亀岡市 八幡市 城陽市 綴喜郡 相楽郡 福知山市 綾部市 北桑田郡 船井郡 天田郡 加佐郡	男山組合員センターがオープン 城陽組合員センターがオープン 南部物流センター開設 大手筋組合員センターがオープン 綾部酪農農協と産直協定を結ぶ せいきょう会館を開設 本部が京都市左京区高野から南区吉祥院へ移転 京都協同食品プロダクト(株)設立 牛乳配達業務を業者委託(第3次共同購入改革) 中丹支部を開設 ウニコープフィレンツェと姉妹提携に調印 洛中支部を開設 あみの生協が設立される 「産直三原則」を策定 商品検査室を開設	厚生省が11品目の食品添加物を新規に指定 厚生省が酸化防止剤BHAの規制実施を一時延期

組合員数 供給高	活動エリア (赤字は新たに 加わったエリア)	京都生協の歴史	社会の動き
1984年			
17万8,620人 33,993百万円	網野町を除く 府内全域	田辺組合員センターがオープン 綴喜支部を開設 南丹支部を開設 EOS(電子発注システム)スタート 京都府産直協議会が発足 仲間づくり「くらしのこだまキャンペーン」スタート KBS京都との共同番組「輪っとはぴい」の放映がスタート 宇治支部が洛南支部から分離して開設 烏丸組合員センターがオープン 20周年組合員のつどい開催 イタリアフェア開催 せいきょう虹の会が発足 京のふるさと輪っとコープ商品の開発がスタート 東宇治組合員センターがオープン 京都府漁連(現京都府漁協)かもめBOX・直行便を開発 「化学調味料・L-グルタミン酸ナトリウムについて私たち京都生協の考え方」発表	通産省、『80年代の流通業と政策の基本方向』を発表 食品添加物規制緩和反対署名(全国で284万人分)を国会へ グリコ・森永事件が発生 ボツリヌス菌によるからしれんこん食中毒で9人が死亡
1985年			
29万6,092人 39,100百万円		壬生組合員センターがオープン 精華組合員センターがオープン 舞鶴支部を開設 青果物流センター開設 山科東組合員センターがオープン (株)京都文化事業センターに事業参加 本部、カタログ供給センター新施設で業務スタート 日配物流センター開設 六地藏組合員センターがオープン 伏見支部を開設 丹後支部を開設 洛西組合員センターがオープン 北支部が洛北支部から分離して開設 CIマークを策定 生協規制・大型間接税・市場開放の問題などで、40団体と対話運動 グリーンBOXを開発 コープうどんを開発	生協規制反対・大店法「改正」阻止全国生協組合員総決起集会が開催される 豊田商事(金の現物まがい取引等)が国会で問題になる オーストリア産などのワインから不凍液(ジエチレングリコール)検出、厚生省が販売自粛を要請 生協規制反対1000万人署名を中曽根首相に提出
1986年			
22万6,624人 43,235百万円		滋賀県経済連と、協同組合間提携とコープ商品に関する協定を結ぶ 吉祥院組合員センターがオープン 西新道錦会・壬生京極会との共同施設「商店街会館」完成 府南部の集中豪雨被害に、山城支部が物資を運搬 勸修寺組合員センターがオープン 上鳥羽組合員センターがオープン くらしの助け合いの会結成総会を開催	「くらしを守り、生協規制に反対する全国生協組合員大集会」が開催される 大型間接税反対中央連絡会 ガット・ウルグアイラウンド開始宣言 「生協のあり方に関する懇談会」が報告書を厚生大臣に提出 チェルノブイリ原子力発電所で事故が発生

組合員数 供給高	活動エリア (赤字は新たに 加わったエリア)	京都生協の歴史	社会の動き
1987年			
24万7,619人 46,219百万円		修学院組合員センターと京都アンデルセンハウスがオープン 深草組合員センターがオープン 第23回通常総代会でブロック制の方針を採択、ブロック制がスタート 組合員コミュニケーションシステムがスタート 京都生協コープ1148品目 自主基準として放射能問題に対応	「第1回洗剤・水・環境問題全国学習交流集会」が開催される 「売上税反対、消費者・市民決起大集会」が開催される 「売上税・マル優廃止反対国民大集会」が開催される 売上税法案が廃案になる ニューヨーク株式市場大暴落(ブラックマンデー)
1988年			
26万7,095人 49,673百万円		向日市組合員センター改装オープン 組合員が25万人に達する 第24回通常総代会で新大型間接税導入に反対する決議を採択 SSDⅢ(第3回国連軍縮特別総会)に代表派遣 消費税反対署名が21万1201筆、生協課税強化反対署名が11万270筆となる 産直レモンを下津で収穫 「農産物の安全性・農薬問題についての見解と方針」を発表	第1回ICAアジア生協婦人会議が開催される ガット理事会が日本の農産物輸入の自由化勧告を採択(初の対日勧告) 消費税導入・生協課税強化反対、国民中央集会所が開催される 消費税法案の撤回を要求する関西総決起集会が開催される 消費税法案が参議院で成立
1989年			
28万7,413人 53,459百万円		宇治神明組合員センターがオープン 亀岡組合員センターがオープン 第1回ブロック総代会議を開催 第25回通常総代会で専務理事を2人以内に変更することを決定 札幌市民生協(現コープさっぽろ)、さいたま生協(現コープみらい)と「3生協フレンドシップ協定」を結ぶ うめづ組合員センターがオープン 共同購入代金の自動引き落としがスタート 「共同購入のご案内」の名称を組合員公募で「CANVASS」に変更 各ブロックで創立25周年の取り組みが行われる 北海道芦別市にコープ北海道牧場がオープン ユニセフ活動の開始 創立25周年記念のつどい開催、記念歌「しあわせパッチワーク」を発表 Zリスト運動に取り組むことを決定	天然添加物も合成添加物に準じて規制することを厚生省が決定 消費税が税率3%で初めて実施 GATT農産物交渉がスタート